



評価のポイント

CL-3.看護実践能力：ケアする力

【21-3】侵襲的検査・治療の種類と特徴と合併症の早期発見と看護ケア

糖尿病、抗凝固薬使用中の認知症患者さんに対する中心静脈カテーテル挿入で考えられる侵襲と危険に対して、検査前、検査中、検査後にどのような看護ケアを行いますか？

検査前看護

検査についての説明が必要

- ・ 目的、方法
- ・ 検査の進め方
 - 体位、所要時間、鎮静鎮痛の有無
 - 食事・内服は止める必要がある？
- ・ 想定される有害事象と対応
- ・ 検査後の予定
- ・ 検査結果の説明時期
- ・ 患者の質問への回答

検査中看護

検査についての説明が必要

- ・ 目的、方法
- ・ 検査の進め方
 - 体位、所要時間、鎮静鎮痛の有無
 - 食事・内服は止める必要がある？
- ・ 想定される有害事象と対応
- ・ 検査後の予定
- ・ 検査結果の説明時期
- ・ 患者の質問への回答

検査後の看護

検査、処置後の観察

侵襲による遅発性の生体反応への対応

- ・ モニター管理の必要性の判断
- ・ 必要なら安静・特定の体位を保つ
- ・ 挿入されたカテーテル類の管理
- ・ 全身状態の観察
- ・ 合併症の観察
 - 特にアレルギー、感染
- ・ 疼痛の管理
- ・ 不安の緩和